

目 次

第1章 総 則	1
第1節 目 的	1
§1 目的	1
第2節 適用範囲	3
§2 適用範囲	3
第3節 ガイドラインの構成	4
§3 ガイドラインの構成	4
第4節 用語の定義	7
§4 用語の定義	7
第2章 技術の概要	10
第1節 本技術の目的と概要	10
§5 本技術の目的	10
§6 本技術の概要	14
§7 本技術の特徴	15
第2節 本技術を構成する要素技術の概要	18
§8 技術を構成する要素技術の概要	18
§9 計測技術の特徴	21
§10 データ収集技術の特徴	32
§11 レーダ雨量解析技術の特徴	33
§12 リアルタイム流出解析技術の特徴	35
§13 情報配信技術の特徴	36
§14 情報通信技術の特徴	37
第3章 導入効果	38
第1節 実証研究に基づく導入効果	38
§15 評価項目	38
第2節 本技術の段階的導入と活用方法	46
§16 要素技術の段階的導入における導入効果	46
§17 本技術の活用方法	48
第4章 導入検討	54

第1節 導入検討手順	54
§ 18 導入検討手順	54
第2節 導入検討	55
§ 19 基礎調査	55
§ 20 導入効果検討	60
§ 21 導入判断	73
第5章 設計	74
第1節 設計	74
§ 22 本技術の設計	74
§ 23 本技術の基本性能	75
§ 24 計測技術	76
§ 25 データ収集技術	80
§ 26 レーダ雨量解析技術	82
§ 27 リアルタイム流出解析技術	84
§ 28 情報配信技術	87
§ 29 情報通信技術	92
第6章 運用・維持管理	93
第1節 本技術の運用・維持管理	93
§ 30 本技術の運用	93
§ 31 本技術の維持管理	95
資料編	104